



玉山の良さを  
平和を守るため

やっぱい かずお 日本共産党  
高橋和夫

私は1939年(昭和14年)生まれ。その時、日本は戦争中でした。「世の中平和であってほしい」との親の願いで「和夫」という名前がつけられました。戦争法案は何としても廃止しなければなりません。

1960年、安保闘争をへて日本共産党に入党し、党歴55年になります。日本共産党の立党の精神は「住民の苦難軽減」。「困った時は和夫へ」の期待にこたえてがんばります。

市議会議員高橋和夫

地域、子や孫のために党派をこえて  
高橋和夫さんを必ず市政へ



困った時の和夫さん  
困った時の生活相談では、ほんとうに助かっています。身近に役立つ議員としてこれからは必要な人。全力で応援します。  
中村光昭(高橋和夫後援会長)

市民の声に真摯に耳を傾ける人  
和夫さんは、いつでもどこでも若者の声も年配者の声も真剣に聞いてくれます。市民と同じ目線で活動している和夫さんを応援します。  
畠山 弘(行政書士)

戦争は絶対にダメ  
また戦争のにおいがしてきました。旧玉山村では、先の大戦で349人の方々が戦死しています。戦争は絶対にダメです。戦争法案は必ず廃止させてください。平和の「和」の字を持つ、高橋和夫さんに期待しています。  
好摩1在住 竹田ソメ



日本共産党  
高橋和夫の主張

安倍内閣の暴走ストップ

- 「玉山区」を延長し、地域の願いに応えます
- 地域協議会の存続を
- 小中学校の統廃合ストップ
- 玉山区定期路線バスに市の補助を
- ゴミ処理広域化の見直しを
- 生出地区隣接の産廃工場の建設中止
- 国保税、介護保険、医療費などの負担を軽く
- 子ども医療費を通院も中学卒業まで無料に
- TPP参加撤回、農業の振興を



高橋和夫さんと力をあわせ  
みなさんの願いにこたえます  
県議会議員

斉藤 信

